

新型コロナ感染者への支援の流れが変わります

●問い合わせ／健康推進係 ☎ 53-3333

9月26日から、新型コロナウイルスに感染した人への支援の流れが変わりました。
感染を疑う症状がある場合の検査の方法や、陽性と判明した後の健康管理の方法が、下記のとおり変更となっています。

症状が軽い人は、ご自身の健康管理による自宅療養を基本とし、体調が悪化した場合は、『陽性者健康サポートセンター』へご相談願います。

感染を疑う症状がある・・・

65歳未満で症状が軽く、自己検査を希望される人など

診察の希望がある人、65歳以上の人、基礎疾患のある人、妊娠している人など

抗原検査キットによる自己検査

無料キットのお申し込み
陽性者登録センターへご連絡ください
web申請も可能です

0120-025-451

または自費購入 ※キットは、体外診断用医薬品(国承認)

陽性(疑い)

陽性者登録センター

電子申請
陽性判定

自身による健康管理

体調悪化時の健康相談は **北海道陽性者健康サポートセンター**

0120-303-111 **24時間**

発熱外来で受診・検査

①かかりつけ医に電話
②かかりつけ医がない人は、
健康相談センター(24時間)
0120-501-507 に電話

受診・検査

陽性判定

**届出
対象外**
右記以外の人

**届出
対象**

①65歳以上の人
②入院を要する人
③重症化リスクがあり、
かつ、治療を要する人
④妊娠している人

保健所等による 健康観察



新型コロナウイルス感染症関連情報

オミクロン株に対応した2価ワクチンの接種が開始されました

●問い合わせ／新型コロナウイルスワクチン接種対策室 ☎ 53-3340

町では、10月17日より2価ワクチン(従来株・オミクロン株)の接種を開始しています。

2価ワクチンは、1・2回目接種を完了した12歳以上の人を対象で、前回接種から3カ月間隔をあげ、1人1回接種できます。

2価ワクチンは、従来株の成分に加え、現在流行の中心であるオミクロン株の成分が含まれています。オミクロン株の成分は2種類(BA.1とBA.4-5)あることから、ワクチンも2種類あります。

この2種類のワクチンは、国から入荷するスケジュールの関係上、次のスケジュールで使用していきます。

使用するワクチン		接種日
BA.1(2価ワクチン)	ファイザー社	11月1日、2日
	モデルナ社(18歳以上)	11月15日、16日
BA.4-5(2価ワクチン)	ファイザー社	11月10日以降の接種 (15日、16日を除く)

※BA.1、BA.4-5のどちらのワクチンであっても、現在流行の中心であるオミクロン株に対しては、従来型のワクチンを上回る効果が期待されます。

接種を検討している人は、いずれか早く受けられるワクチンで接種を受けましょう。

詳しくはこちら



1・2回目接種をまだ受けていない12歳以上の方は2価ワクチンの接種を受けられません

2価ワクチンは、1・2回目接種が完了していないと接種を受けることができません。

接種期間は令和5年3月末までとなっているため、期間内に2価ワクチンを受けるためには、1・2回目接種を令和4年12月末までに済ませる必要があります。

1・2回目接種を希望される人は、お早めに新型コロナウイルスワクチン接種対策室までお問い合わせください。

新型コロナワクチンの接種間隔

- 1・2回目接種 令和4年12月末まで、3週間以上あけて2回目接種(従来株対応ワクチン)
- 3回目接種 令和5年3月末までに2回目から3カ月以上あけて1回接種(2価ワクチン)

詳しくはこちら

